

2019年度 カントリーダンス・インストラクター／コントラダンス・プロンプター調査票

項目番号1～12、18～19には適当な文言又は数字を記入ください。

記入日：

項目番号12～17、20～21 には該当の記述に○を記入ください

修正日：

コーラーキューア-DB登録番号	<S協事務局にて記入します>
-----------------	----------------

1	団体番号				
2	所属クラブ名				
3	S協会員番号				
4	氏名				
5	ふりがな				
6	電話番号：	7	FAX番号：		
8	E-Mail	9	誕生年月(西暦)		
10	指導開始年(西暦)(注1)	11	指導経験年数(注2)		
12	日連指導者資格	(注4) 種目 (SD・RD・FD・レク・日本民踊)		指導者番号：	
13	組織の役員等経験 (2018～2019年度) (注9)	S協全国理事・監事	S協専門委員会委員長・ 参与・顧問	統括支部役員	クラブ内の役員
		S協専門委員会委員	地区委員会、県連の役 員	S協幹事	
14	組織の役員経験 (2017年度以前)	S協全国理事・監事	S協専門委員会委員長・ 参与・顧問	統括支部役員	過去2期以上S協全国 理事・監事経験者
		S協専門委員会委員	ブロック、地区委員会、 県連の役員	S協幹事	クラブ内の役員
15	ここ3年間での ゲスト経験	所属支部外パー ティーで、ゲストの経 験が1回ある	所属支部外パー ティーで、ゲストの経験が2 回以上ある	所属支部内パー ティーで、ゲストの経験が1回 ある	所属支部内パー ティーで、ゲストの経験が2 回以上ある
16	ここ3年間で講習会や 研修会(講習会等)での 講師経験	全国規模の講習会や 研修会で講師を務め たことがある	統括支部が主催する 講習会等で、講師を務 めたことがある	ブロックや地区委員 会が主催する講習会等 で講師を務めたこと がある	県連が主催する講習 会等で、講師を務めた ことがある
17	ここ3年間で初心者指 導経験(注6)	ビギナー指導担当を 務めたことがある。	一日講習会の講師を 務めたことがある	学校で講師を務めたこ とがある	高齢者施設で講師を 務めたことがある
		車椅子のダンサーに 対して講師を務めたこ とがある	聴覚障がい者に対し て講師を務めたこと がある	視覚障がい者に対し て講師を務めたこと がある	知的障がい者に対 して講師を務めたこ とがある
18	パーティー等で指導し た経験／1年間(回) (注7)		19	指導回数／1か月間 (回)(注8)	
20	指導可能範囲	ラインダンス	パートナーダンス	カップルダンス(ツーステップ、 ウェストコーストスウィング等)	コントラダンス
21	指導可能レベル	Beginner	Intermediate	Advanced	

注1：項目番号10「指導開始年」とは、指導を始めた年をさします。従って、都合で指導していなかった期間と関係なく最初に指導した年度をさします。

注2：項目番号11「指導経験年数」とは、指導をした年数をさします。従って、都合で指導していなかった期間は除きます。

注4：項目番号12については日連指導者資格の種目に○をつけ、指導者番号を記入願います。

(指導者番号 = 日連メンバーシップカードに記載の“級・級番号”をさします。)

注5：項目番号13～17、20、21については前回の調査で「○」が付いていなかった項目には「×」が記入されています。

注6：「指導」とは「ダンサーに動作の説明指導を行うこと」をさします。

注7：2018年の1年間(1～12月)にアニバサリーその他自クラブ以外のパーティーに参加し、指導をした回数(1回指導でも複数指導をしても1回と数えます)。但し1日のうちで複数のパーティーに参加して指導した場合は複数回とします。

注8：一か月に何回くらいカントリーダンスやコントラダンスの指導をするか(毎週例会で2回指導するインストラクターは例会が月に4回あれば計8回)(例会、講習会等、所属クラブ以外での指導回数も加えます)

注9：記入時点で就任している役員等です。2019年度から新たに役員等に就任される場合は、就任が決定した際にS協事務局に一報願います。